

2 学習プログラム事例

1 自然に親しむ

1 1 自然の中で活動する

このカリキュラムでは、自然の中で活動しながら、自然に親しむことを目的としています。

内容としては、自然の素材を使ったものづくりや遊び、ウォークラリー、野外スポーツ、キャンプ、農作物の収穫体験などがあります。

「見る」、「聞く」、「触る」、「味わう」、「においを感じる」という感覚を十分に活かして、自然を楽しみましょう。

<活動のアイデア> 例えばこんなアイデアがあります。

アイデア	内容	事例記載ページ
ウォークラリー/ オリエンテーリング	設定されたコースを歩き、チェックポイントを探すゲームです。 チェックポイントで、地域の自然を観察できるように工夫することで、自然への興味を促します。	18
天然素材利用	間伐材や草、ツルなどの自然の素材を使って、もの作りや遊びを実施します。 天然素材が様々なものに変化することを体験させることで、自然に対する発想の柔軟性を育成します。	19-20
自然体験	身近な自然の中での遊びの楽しさを体験します。 伝統的な知恵や自然の面白さを知ることが目的です。	20-22
アウトドアスポーツ	自然の中で様々なスポーツを体験します。 自然の中でのスポーツ実施時における、自己管理を身に付けます。	23-25

1 - 1 自然の中で活動する

ウォークラリー/オリエンテーリング	分野	活動フィールド	季節
自然の中を歩こう	自然に親しむ	河川敷，雑木林など	春夏秋冬
	対象者	参加人数	時間
	子どもから大人	複数人	1時間程度～
学習のねらい ・自然と親しむ楽しさを知る ・自分の力又は仲間と協力して目的を達成させる喜びを育てる			
事前に調べておくこと 活動する場所の状況，チェックポイントにする場所の確認 危険の可能性	必要な準備 ルートマップ 模造紙 参加者名簿 カメラ 雨天時の道具 採取袋 救急用品 工作道具 筆記用具		
主な学習内容 <u>【木の実ひろいゲーム】</u> ・種類の違う樹木をチェックポイントとして設定し，その樹木の実（または葉や枝）などを拾う <u>【クイズラリー】</u> ・様々な対象物にチェックポイントを用意し，場所や対象物にちなんだクイズに答える <u>【おもしろマップ作り】</u> ・ルートに沿って散策し，途中でカメラ，色鉛筆，採取袋などを使って場所を特徴付けているものやめずらしいもの（記念品）を撮影・スケッチ・採取する ・チーム又は個人で，撮影したり，採取した記念品を使用してオリジナルマップを作成する			
実施時に気にしておくこと チェックポイントでの参加者へ伝える内容・目的 各チェックポイントでの参加者全員の安全確認	活動の後で 見たことや感じたことなど自由に意見を話し合う 参加者間での振り返りや分かち合い 指導者側での活動内容の反省		
いろいろな情報 例えばこんなところで うつのみや平成記念子どものもり公園 宇都宮市冒険活動センター（篠井町） 028-669-2441 宇都宮市農林公園ろまんちっく村（新里町） 028-665-8800 ろまんちっく村公園課			

1 - 1 自然の中で活動する

天然素材利用	分野	活動フィールド	季節
草花で遊ぼう	自然に親しむ	野原，公園など	春夏秋冬
	対象者	参加人数	時間
	子ども，親子	1人から可	1時間程度～
学習のねらい 身近な自然で遊ぶ楽しさを知る 生き物を慈しむ心を育てる			
事前に調べておくこと 安全に活動できる場所 遊べそうな植物 遊びを伝授できる人材	必要な準備 救急用品 筆記用具 遊びの材料 工作道具		
主な学習内容 <u>【草花アート】</u> ・花や草の汁を使ったお絵かき，枝や枯れ葉を使ったオブジェ作り，シロツメクサを使った首飾り作りなど <u>【草花でゲーム】</u> ・草ずもう，洋服につきやすい草や実を使ったゲーム（くつつき虫合戦），鬼が指定した色に触れていないとつかまるゲーム（色鬼）など <u>【昔遊び】</u> ・竹とんぼ，竹馬，お手玉，水鉄砲など，地域のお年寄りなどに教えてもらいながら，自分で作って遊ぶ			
実施時に気にしておくこと 刃物の取扱い方 参加者の柔軟な発想を引き出させる 場所や季節の違いに目を向けさせる	活動の後で 新しい遊びを募集する		
いろいろな情報 協力者について 竹とんぼやお手玉などを作る際には，近くの老人ホームとの合同開催やシニアボランティアスタッフなどの協力を得ると効果的です。			

1 - 1 自然の中で活動する

天然素材利用/自然体験	分野	活動フィールド	季節
裏山であそぼう	自然に親しむ	里山,学校林など	春夏秋冬
	対象者	参加人数	時間
	子どもから大人	複数人	4~5時間
学習のねらい ・里山,学校林を地域でうまく活用する ・自分たちで遊びを考え,楽しむための独創性を身に付ける			
事前に調べておくこと 適当な山とその所有者の確認,許可申請の方法 日暮れの時間とその日の天候		必要な準備 山の地図 筆記用具 工作道具 救急用品	
主な学習内容 <u>【山の探検】</u> ・目的地を決め,山の動植物を観察しながら目指す <u>【裏山美術館】</u> ・落ち葉や木の実を使った工作(絵,おもちゃ,アクセサリなど)の展示会を行う <u>【山であそぶ】</u> ・各自で遊び(かくれんぼ,秘密基地など)を考える ・遊びを通して思ったこと,感じたことについて発表する			
実施時に気にしておくこと 遊びのルール,安全面について注意すべきことの周知・徹底 道具の取扱い 安全管理の確認(危険物や生き物への注意など)		活動の後で 里山や学校林などの有効活用の方法を考えさせる 参加者のレベルによっては,雑木林などの役割まで考えを促せるように配慮する	
いろいろな情報 例えばこんなところで 長岡樹林地(長岡町) 028-632-2598 宇都宮市都市開発部公園緑地課			


1 - 1 自然の中で活動する

自然体験	分野	活動フィールド	季節
凧揚げ大会	自然に親しむ	広場，公園など	春夏秋冬
	対象者	参加人数	時間
	子どもから大人	複数人	1時間程度～
学習のねらい ・風の動きを感じる ・自然の中で道具を使って遊ぶ楽しさを知る			
事前に調べておくこと 天候 開催地における障害物		必要な準備 凧（凧づくりキット） 救急用品	
主な学習内容 <u>凧を揚げる</u> ・指導者や経験者の下で，オリジナルの凧を作り，実際に試す <u>凧を読む</u> ・小さな凧と大きな凧，長い凧と繋がってる凧など，凧によって風の使い方を工夫する ・凧を揚げるために必要なコツやより長く揚げるためのコツをつかみ，自由に操る楽しさを知る <u>凧揚げ合戦</u> ・自分の凧をうまく操り，より長く揚げられていたほうが勝ち			
実施時に気にしておくこと 凧揚げ競争時には，怪我やけんかにつながらない様に配慮する		活動の後で 風の不思議について考える時間を持つ	
いろいろな情報 場所について 凧揚げは，凧揚げに適した風が吹き，周りに建物や電線などが無い広い場所で行います。 例えばこんなところで 鬼怒川緑地運動公園（上桑島町） 028-632-2598 宇都宮市都市開発部公園緑地課			

1 - 1 自然の中で活動する

自然体験	分野	活動フィールド	季節
季節の料理づくり	自然に親しむ	広場，公園など	春夏秋冬
	対象者	参加人数	時間
	子どもから大人	複数人	半日～
<p>学習のねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な植物に気づき，利用する方法を知る ・季節にあった，昔ながらの料理を知る 			
<p>事前に調べておくこと</p> <ul style="list-style-type: none"> 調理の材料 採取可能な場所・諸手続き 調理場所 植物の専門家 アレルギーなどについて 		<p>必要な準備</p> <ul style="list-style-type: none"> 植物図鑑，資料 採取袋，採取道具 調理道具 救急用品 材料 	
<p>主な学習内容</p> <p>【身近な野草を使った料理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・七草がゆ，銀なん料理などの材料を探し，調理・試食する <p>【近くの山で収穫したものの料理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きのこ料理，たけのこ料理，山菜料理などの材料を探し，調理・試食する <p>【自分で育てた植物を使った料理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭家庭菜園で収穫された野菜などの料理，ハーブを使った料理などでオリジナル料理を考え調理・試食する 			
<p>実施時に気にしておくこと</p> <ul style="list-style-type: none"> 植物の中の毒性があるものの注意 参加者のアレルギー体質などの把握 採取時，調理時の安全管理体制の確認 希少種や採取許可が得られない植物を取らないよう指導 		<p>活動の後で</p> <ul style="list-style-type: none"> スローフードの良さを実感させる 毒性のものの危険性を知らせる 季節の料理を作ることの楽しさが伝わったかの確認 	
<p>いろいろな情報</p> <p>場所について</p> <p>住んでいるまちの身近なところで採取でき，スムーズに調理に移れるような場所が最適です。</p>			

1 - 1 自然の中で活動する

アウトドアスポーツ	分野	活動フィールド	季節
カヌー・カヤック	自然に親しむ	河川，湖など	夏秋
	対象者	参加人数	時間
	子どもから大人	複数人	1時間程度～
学習のねらい <ul style="list-style-type: none"> ・水辺に親しむ ・水辺環境の変化を体感する ・水辺で遊ぶ際の安全に関する自己管理を身に付ける 			
事前に調べておくこと 実施場所の危険の可能性と安全確認 指導者，支援スタッフ 地元の方との情報		必要な準備 カヌー・カヤック用具 救急用品 連絡体制表	
主な学習内容			
<u>カヌー・カヤックを覚える</u> ・指導者の下，安全な遊び方を学ぶ			
<u>ツーリズム</u> ・普段は踏み入ることの出来ないような場所まで，安全を確保しながら探索する			
実施時に気にしておくこと 準備運動などを行い，安全管理，体調管理を徹底する		活動の後で カヌー，カヤックを通して発見した点などの振り返りと分かち合い 安全管理の重要性を確認させる	
いろいろな情報			

1 - 1 自然の中で活動する

アウトドアスポーツ	分野	活動フィールド	季節
釣り	自然に親しむ	河川，湖など	春夏秋冬
	対象者	参加人数	時間
	子どもから大人	1人から可	1時間程度～
学習のねらい <ul style="list-style-type: none"> ・水辺の様子を体感する ・水辺で遊ぶ際の安全に関する自己管理を身に付ける ・水生生物に興味を持つ 			
事前に調べておくこと 天候 鉄砲水などの危険の可能性と安全確認 水生生物の種類，数 釣りを行う際の許可申請などの確認と諸手続き		必要な準備 地図，方位磁針 釣り具一式 救急用品 長靴 入漁券（必要な場合）	
主な学習内容 <u>釣りを覚える</u> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者の下，自然の中での安全な遊び方を学ぶ ・釣具などの正しい使い方やマナーを学ぶ <u>生け簀作り</u> <ul style="list-style-type: none"> ・天然生け簀（川岸に石で囲いを作るなど）を作り，釣った魚やその他の水生生物の観察を行う <u>想像する</u> <ul style="list-style-type: none"> ・釣った魚はどんな生活をしていたのだろうかなど，水生生物の生息する環境を想像する 			
実施時に気にしておくこと 乱獲をしないように指導 魚以外の水生生物への気づきを促す 釣具などの取扱いやマナーの周知・徹底		活動の後で マナーを守ることが事故防止につながることを確認させる	
いろいろな情報 例えばこんなところで 鬼怒川・田川			
<うつのみや百景> 川田橋から見た田川と平地林 （川田町）			

1 - 1 自然の中で活動する

アウトドアスポーツ	分野	活動フィールド	季節
キャンプ	自然に親しむ	キャンプ場など	春夏秋
	対象者	参加人数	時間
	子どもから大人	複数人	半日～
学習のねらい <ul style="list-style-type: none"> ・自然活動の楽しさを知る ・野外活動の際の安全管理を身に付ける ・仲間と協力することの楽しさや大切さを知る 			
事前に調べておくこと 立地条件 専門家 現地の管理体制		必要な準備 管理体制表，連絡網 キャンプ用品（テントなど） 食料品，調理用具 救急用品	
主な学習内容 <u>テントの張り方，立地条件の見方</u> ・指導者の下，安全で丈夫なテントを張るための場所選びや張り方などを学ぶ <u>食事を作る</u> ・仲間と協力して調理をする ・普段使用しないような道具（薪や飯盒など）を用いて，自然の中での調理を試みる <u>キャンプファイヤー</u> ・参加者全員で楽しめるようなイベントやレクリエーションを企画する			
実施時に気にしておくこと 参加者や目的に応じたグループ分け 食事の際の安全管理やアレルギーの把握		活動の後で キャンプを通じて得ることができたこと（友情など）を確認させる 指導者側での反省を行い，次回への改善に役立てる	
いろいろな情報 例えばこんなところで 宇都宮市森林公園（福岡町） 028-652-3450 うつのみや平成記念子どものもり公園 宇都宮市冒険活動センター（篠井町） 028-669-2441			

1 2 自然の様子を見る

このカリキュラムでは、自然の中で活動するだけでなく、まちや自然の様子を良く見て、自ら感じたり気づいたりすることを目的としています。

内容としては、まちや自然の散策、ネイチャーゲームなどがあります。

自然に関する知識がなくても構いません。地域の森林、水辺、田んぼなどがどのようになっているのか、どんなものがあるのか、各フィールドの特徴を意識しながら活動しましょう。

<活動のアイデア> 例えばこんなことをします

アイデア	内 容	事例記載 ページ
自然探検	地域の自然を散策し自然に親しみます。同時に、ごみを持ち帰るなど、自然に親しむ時のマナーを身につけます。	27
フィールド ゲーム	様々な動植物を題材にしたゲームを楽しみます。五感を使って自然とふれあい、動植物の様子に目を向けます。	28-30
自然観察	自然観察をしながら、自然の多様性や対象範囲の多さに気づくことで、自然への興味を促します。	31-34

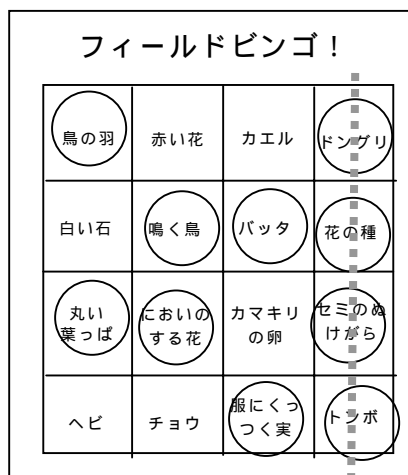


1 - 2 自然の様子を見る

自然探検	分野	活動フィールド	季節
川を見て歩こう	自然に親しむ	河川など	春夏秋
	対象者	参加人数	時間
	子ども，親子	複数人	半日～
学習のねらい <ul style="list-style-type: none"> ・川の地形や生き物の観察などを通して，自然の様子を見るための視点を育てる ・水の面白さやそこに秘められた危険を察知する方法を知る ・危険な場所での仲間と協力することの大切さを学ぶ 			
事前に調べておくこと 活動する場所の状況 移動中や観察中の危険の可能性 と安全確認		必要な準備 探検ルートのマップ 調査票，クリップボード，筆記用具 網，バケツ，虫眼鏡 長靴，動きやすい服装 救急用品	
主な学習内容 【水源まで行こう】 <ul style="list-style-type: none"> ・各観察地点での休憩を挟みながら，川辺を歩いて水源を訪ねる ・上流・中流・下流で河川や周辺の様子（水温，石のかたちや大きさ，生えている植物など）がどのように変わっていくかを記録する 【水遊び】 <ul style="list-style-type: none"> ・河川の流れが比較的穏やかな場所で，水遊びを行う ・水鉄砲大会，魚の掴み取り大会などを実施する 			
実施時に気にしておくこと 環境の変化による生き物の違いに気づかせる 全員が安全に行動しているかの確認 スタッフの配置		活動の後で 興味を持ったことを整理し，次のテーマ（特定の場所やテーマの観察，他の河川の観察など）を考える	
いろいろな情報			

1 - 2 自然の様子を見る

フィールドゲーム	分野	活動フィールド	季節
自然あそびゲーム	自然に親しむ	広場，公園など	春夏秋冬
	対象者	参加人数	時間
	子どもから大人	複数人	1時間程度～
学習のねらい ・自然の状況を観察する力を養う ・身近な自然を発見する			
事前に調べておくこと ゲームをする場所 現地で見つかりそうな「宝もの」と， 見つかりにくそうな「宝もの」		必要な準備 「宝もの」を書きだした模造紙 ビンゴカード（人数分） 筆記用具	
主な学習内容 【フィールドビンゴ（ネイチャーゲーム）】 ・グループごとに，あらかじめ設定された「宝もの」をカードに書き込み，探し出す ・「宝もの」が見つかったら，ビンゴカードに をつける ・縦，横，斜めでいち早く揃えたグループが勝ち 【伝達ゲーム】 ・グループごとに一列に並んでもらい，グループの前列の人に「自然の生き物」などの言葉を伝える ・ゼスチャーで言葉を最後の人まで伝え，最後の人は，正解と思われるものを探してくる			
実施時に気にしておくこと 色，音，形，触感，においなどの 様々な感覚を使えるように工夫 安全面での配慮		活動の後で ゲームをしながら発見したことを教え 合う 場所や季節を変えてゲームを試みる	
いろいろな情報 例えばこんなところで 宇都宮市森林公園（福岡町） 028-652-3450 うつのみや平成記念子どものもり公園 宇都宮市冒険活動センター（篠井町） 028-669-2441 （仮称）宇都宮市総合運動公園（西刑部町平塚町地内） 028-632-2598 宇都宮市都市開発部公園緑地課			



1 - 2 自然の様子を見る

フィールドゲーム	分野	活動フィールド	季節
木の葉・木の実探し	自然に親しむ	森林，公園など	春夏秋冬
	対象者	参加人数	時間
	子どもから大人	複数人	1時間程度～
学習のねらい ・植物の葉や実を介して，自然の造形の多様性や精巧さに気づく ・自然の楽しい発見や驚きを体験する			
事前に調べておくこと 実施する場所に何種類の樹木があるか 葉や実の落ち具合，植物の生育状況 危険な動植物の把握と安全の確認	必要な準備 植物についての資料（図鑑など） 模造紙などの小道具 筆記用具		
主な学習内容 <u>【おんなじ葉ちがう葉】</u> ・指導者は初めに，参加者に数種類の葉（実）を見せ，参加者はそれと同じであると思うものを拾ってくる ・種類のみでなく，大きさや破け具合など，初めに見せたものより近いほうが勝ち <u>【葉っぱつかみ大会（秋冬が良い）】</u> ・たくさんの葉があるところで，葉をつかむ ・あらかじめ葉の数や種類によって点数を設けておき，得点を競う <u>【葉っぱの生活】</u> ・葉や実を拾う ・葉や実で物語を作る			
実施時に気にしておくこと 小さな新芽や昆虫などへの気づきを促す 比較的葉や実が拾いやすい場所の範囲を指定（安全面の配慮） ルールやマナーの徹底	活動の後で ゲームをしながら，気づいた点（同じようで違う葉がある，虫がいっぱいたなど）を話し合う		
いろいろな情報 例えばこんなところで 宇都宮市森林公園（福岡町） 028-652-3450 うつのみや平成記念子どももり公園 宇都宮市冒険活動センター（篠井町） 028-669-2441 宇都宮市農林公園ろまんちっく村（新里町） 028-665-8800 ろまんちっく村公園課			



1 - 2 自然の様子を見る

フィールドゲーム	分野	活動フィールド	季節
動物の足跡探し	自然に親しむ	森林など	春夏秋
	対象者	参加人数	時間
	子どもから大人	複数人	1時間程度～
学習のねらい ・動物の多様性に気づく ・自然観察の楽しさを知る			
事前に調べておくこと 生息している動物 足跡が残りやすい場所 自然における危険の可能性と安全確認 材料となるもの	必要な準備 ルーペ 救急用品 マジック，記録紙，クリップボード 動物についての資料（図鑑など）		
主な学習内容 <u>【動物当てクイズ】</u> ・足跡を手がかりとして，地域に生息している動物を知る ・動物が何のために通ったかを考える <u>【どっちが最初？】</u> ・いくつかの足跡が重なっているところでは，どのような順番で動物が通ったかを考える ・通る動物の種類が違う条件を考える（場所，時間帯など） <u>【足跡の観察】</u> ・鳥や昆虫などの足跡も見つけて，それらの足跡（軌跡）がどのように異なっているかを観察し，移動手段の違いなどを考える			
実施時に気にしておくこと 虫食いの跡など生き物が残したいる いろな軌跡にも目を向けさせ考えさせる 危険な動物への注意を促す	活動の後で 活動をして感じたこと，考えたこと， わかったことを発表し合う ・動物の足跡だけでもたくさんあること ・自然の不思議 など		
いろいろな情報			

1 - 2 自然の様子を見る


自然観察	分野	活動フィールド	季節
地層・岩石の観察	自然に親しむ	丘，河川敷など	春夏秋冬
	対象者	参加人数	時間
	子どもから大人	複数人	半日～
<p>学習のねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地層や岩石などの知識を得る ・地域の地形や地質の成り立ちを学ぶ 			
<p>事前に調べておくこと</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な地層・岩石が見られる場所 採取に関する許可の申請方法 観察する場所の地層や岩石の種類 	<p>必要な準備</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料集，図鑑 救急用品 記録帳，クリップボード 動きやすい服装 軍手，ハンマー 採取袋 		
<p>主な学習内容</p> <p>【宝物探し】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段何気なく見ている場所で石を探す ・洗ったり，割ったりして，さらに詳しく観察する <p>【泥団子作り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな場所で採取された土で泥団子を作る ・泥団子を作りやすい土，作りにくい土など土の性質を比べる 			
<p>実施時に気にしておくこと</p> <p>安全管理の確認</p>	<p>活動の後で</p> <p>地層や岩石などについて，活動をして気づいたことや考えたことを話し合う</p>		
<p>いろいろな情報</p> <p>○例えばこんなところで 宇都宮丘陵（上横倉町）</p> <p style="text-align: center;"><うつのみや百景> 宇都宮丘陵と田川 （長岡町ほか）</p>			



1 - 2 自然の様子を見る

自然観察	分野	活動フィールド	季節
水辺の観察	自然に親しむ	河川，湖など	春夏秋
	対象者	参加人数	時間
	子どもから大人	複数人	半日～
学習のねらい ・水辺環境の特徴を発見する ・水に親しみ，同時にその危険性を学ぶ			
事前に調べておくこと 水生生物の種類 水質 危険の可能性と安全確認 地元の水辺に関する情報 協力依頼可能な人材		必要な準備 水生生物についての資料（図鑑など） 水中めがねなどの小道具 救急用品 チェック検出道具 長靴	
主な学習内容 <u>【水辺に生息する生物をさがす】</u> ・水辺にはどのような生き物がいるのかを調べる ・成長過程で生息環境を変える生物について調べる（ヤゴがトンボになる，オタマジャクシがカエルになるなど） <u>【水辺診断】</u> ・水辺の水質がどのような状況なのかを，簡易検査器などで調べる <u>【水の流れ方しらべ】</u> ・身近な道具を用いて水の流れ方を見る（笹舟などを使って流れを見るなど） ・水がどのように流れているのかを，時期や時間帯，天候などに分けて調べる（晴れた日と曇った日，朝と夕方，季節など）			
実施時に気にしておくこと 日常での感じ方と実際に調査した結果との違いに気づかせる 水の中に入る際の安全管理		活動の後で 水辺の様子について，活動をして気づいたことや考えたことを話し合う 水を大切にするととはどのようなことなのかを問題提起する	
いろいろな情報			

1 - 2 自然の様子を見る

自然観察	分野	活動フィールド	季節
気象観測	自然に親しむ	学校，公園など	春夏秋冬
	対象者	参加人数	時間
	親子	複数人	1時間程度～
学習のねらい ・気象と環境の関係を知る ・地球温暖化などの環境問題が身近にも存在することを知る			
事前に調べておくこと 週間天気	必要な準備 資料，図鑑など 温度計，星座早見表 記録帳，クリップボード 望遠鏡 筆記用具		
主な学習内容 <u>【流れ星をさがそう】</u> ・星の観察を行いながら，流れ星を探す ・流れ星について調べる <u>【雲の観察】</u> ・高いところにある雲，低いところにある雲，羊雲，いわし雲などを見つける ・雲から明日の天気を予想する <u>【風の動きをみる】</u> ・雲の流れ方や木の動き方などを使って，風の吹く方向を当てる <u>【地域の気温マップ】</u> ・ビル街，水辺，広場，森林などで，同じ日に同時に気温を測り，気温マップを作る			
実施時に気にしておくこと 道具を使う順番をあらかじめ決めておくなど，参加者が効率よく観察できるような工夫 活動の際の安全管理・防寒対策	活動の後で 活動の成果を発表する 活動をして感じたこと，考えたこと，わかったことを話し合う 学習の継続を促す		
いろいろな情報 こんな事業をしています 「スターウォッチング」 028-632-2420 宇都宮市環境部環境保全課			
			

1 - 2 自然の様子を見る

自然観察	分野	活動フィールド	季節
鳥の調査	自然に親しむ	森林、河川敷など	春夏秋冬
	対象者	参加人数	時間
	子どもから大人	1人から可	1時間程度～
学習のねらい ・ 地域にはどのような鳥がいるかを知る ・ 鳥の習性などに興味を持つ			
事前に調べておくこと 地域における季節ごとの鳥の種類 比較的鳥を観察しやすい場所 移動中や観察中の危険の可能性と安全確認 調査地点への立ち入り許可		必要な準備 参考資料，図鑑 双眼鏡 記録帳，クリップボード 筆記用具	
主な学習内容 <u>地域の鳥調べ</u> ・ 川や野原など異なった場所にはどのような鳥がいるかを調べる ・ 季節による鳥の種類の变化を調べる <u>渡りの鳥をみて</u> ・ 飛んでいる鳥を見て，鳥の気持ちを探る（食べ物を探している，温かいところへ向かっているなど） ・ 渡りの鳥を見て，飛び方の観察をし，なぜその様に飛んでいるのかを考える <u>家に遊びにきた鳥</u> ・ 毎日の鳥日記をつける（同じ場所から，同じ時刻に観察する）			
実施時に気にしておくこと 鳥以外の動植物への気づきを促す 足元の安全への注意を促す		活動の後で 観察の成果を発表し，意見交換を行う	
いろいろな情報 例えばこんなところで 鬼怒川緑地運動公園(上桑島町) 028-632-2598 宇都宮市都市開発部公園緑地課 うつのみや文化の森(長岡町) 028-643-0100 宇都宮市農林公園ろまんちっく村(新里町) 028-665-8800 ろまんちっく村公園課			